

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

「主体的・対話的で深い学び」を通して



10月10日(土)の岡崎市中学校新人戦(剣道の部)

男子団体戦: 第3位 額田中 女子団体戦: 惜敗 額田中2-3東海中



10月10日(土)英語検定の確認と新人戦の剣道部の応援

10月10日(土)、私が7:10に学校に来ると、英語主任のK先生が、英語検定受検の準備をしていました。英語検定が額田中学校を準会場として行われました。台風14号の接近のため、生徒の登校が心配されましたが、雨風ともにそんなに強くはなくて、ほっとしました。受検者24名全員が、8時に入室完了をしました。私は、英語検定が順調に進むのを確認した後、8:00から9:00まで体育館で練習する野球部13名(1年生8名、2年生5名)を激励しました。8:30に六ツ美北中学校で行われる剣道部の応援に出かけました。

男子1回戦の六ツ美北中との対戦では、3勝1敗1分で勝利しました。準々決勝の甲山中との対戦では、先鋒が負、次鋒が勝、中堅が負、2勝1敗で副将戦を迎えました。副将が負ければ団体戦の敗退が決まる大切な戦いでした。このプレッシャーに副将が勝ち、2勝2敗の大將戦の勝負となりました。**大將は1本先に取られ、逆境に追い込まれたが、ここから胴、面の連続2本を取り、逆転勝利。**応援の保護者の皆様も思わず涙を流すくらいのドラマチックな大將戦でした。結局、**3-2で甲山中に勝利し、ベスト4進出**を決めました。準決勝の矢作中との対戦では、先鋒が負、次鋒が勝、中堅が負、副将が勝、2勝2敗の大將戦での決着となりました。大將戦では、1本先に取られ、苦しい展開となりました。結局、この1本が勝敗を決定づけました。準決勝の矢作中に2勝3敗となり、負けてしまいました。剣道男子は、優勝(矢作中)2位(矢作北中) **3位(額田中・翔南中)**という結果でした。

女子1回戦の東海中との対戦では、先鋒が負、次鋒が負、中堅が勝、1勝2敗で副将戦を迎えました。副将が負ければ団体戦の敗退が決まる大切な戦いでした。副将が負け、3勝1敗で団体戦の負けが決めた後、大將戦となりました。大將は2本勝をしたので、最終的には**2勝3敗で東海中に惜敗**。剣道部女子は、1年生3名、2年生2名の5名しか部員がいません。この悔しさを忘れずに、来年の総体、市長杯に向けて頑張ってくださいと思います。

10月11日(日)の岡崎市中学校新人戦(ソフトテニスの部)

団体戦 惜敗: 額田中 0-3 翔南中

10月11日(日)6:00の段階で、野球、テニスの試合開始時刻のメール到着

10月11日(日)の6:00の段階で「野球の大会は予定通り8:30試合開始」「ソフトテニスの大会は1時間遅れの9:00試合開始」というメールが届きました。私は、すぐに学校に出かけました。

6:30に学校に到着すると、野球部はグラウンド整備、ソフトテニス部は体育館で練習をしていました。Y教頭先生が、バスの運転手と打ち合わせをしていました。テニス部は、6:45には福岡中学校テニス場に向かって出かけていきました。

弓道の大会の開会式は、9:00でした。その頃、テニス部も野球部も試合が開始されました。弓道は9:15に競技開始、12:30に閉会式終了でした。10:10頃、「テニスの大会結果、額田中0-3翔南中で惜敗」のメールが届きました。

13:00に学校に戻ってから、Y教頭先生から試合の様子を聞きました。「1番手は1-4で惜敗、2番手は3-0でリードしていたが、連続4ゲーム取られ逆転負け。3番手は1-4で惜敗」Y教頭先生の話から、テニス部が、粘り強く戦ったことがわかりました。新人戦の試合を振り返って、今後何をすればよいかという課題を見つけ、来年の総体、市長杯に向けて地道に努力をしてほしいと思います。

10月11日（日）の岡崎市中学校新人戦（弓道の部）

男女とも優勝決定戦に挑戦。あの緊張感を忘れずに

男子団体優勝：額田中Dチーム

女子団体2位：額田中Aチーム



10月11日（日）、幸田北部中学校弓道場で岡崎市中学校新人総合体育大会の弓道の部が開催されました。幸田町の幸田中、南部中、北部中の3校と額田中の計4校による大会となりました。開会式の競技委員長挨拶で次の話をしました。「10月3日の幸田町中学校新人戦に額田中学校は参加する予定でした。ところが、岡崎市内で新型コロナウイルス感染拡大の恐れがあると判断され、額田中学校は参加できなくなりました。岡崎市内に弓道部は額田中学校しかありません。額田中学校のために岡崎市中学校新人戦に参加することに協力してください、幸田町3中学校の皆さんに感謝しています。本当にありがとうございます。額田中学校の弓道部は喜んでます。幸田町新人戦では男女とも幸田北部中学校が優勝したと聞いています。リベンジをかけて、一射入魂で頑張ってください」続いて、額田中学校女子弓道部の主将のIさんが次のように選手宣誓を行いました。「3年生は、総体、市長杯が中止となり、昨年の新人戦に出場しただけで、部活動が終わってしまいました。私たちは、新人戦が実施されるか心配でしたが、本日、岡崎市中学校新人戦に参加できることに感謝しています。一射一射に気持ちをこめて、的前に立ち、最後まで全力で臨むことを誓います」。最高の選手宣誓でした。

男子は、額田中から4チーム、計12チームが出場し、1立目、2立目の合計で、上位8チームが決勝進出でした。額田中4チームとも決勝進出を決めました。

額田中Dチームは3立目までの合計13本、幸田北部中Aも13本で同数となり、優勝決定戦を行いました。優勝決定戦は、一人1本ずつ矢をもち3本勝負。額田中DチームのKくんが1番目の的中させ、幸田北部中Aチームにプレッシャーをかけました。結局、この1本が決勝点となり、1-0で額田中Dチームが優勝を決めました。優勝決定戦は、全員が見守る中の射で、緊張感で心臓がバクバクしました。

最終的に、**優勝(額田中)2位(幸田北部中A)3位(幸田中A)**でした。

女子は、額田中から1チーム、計10チームが出場し、1立目、2立目の合計で、上位8チームが決勝進出でした。額田中Aチームは決勝進出を決めました。

額田中Aチームは3立目までの合計11本、幸田北部中Cチームも11本で同数となりました。Iさんが、3立目の4本目を的中させたので合計11本となり、優勝決定戦にもちこみました。価値ある1本でした。額田中Aチームは3人ともの中できず、幸田北部中Cチームは1本の中させました。結局、優勝決定戦は0-1で額田中Aチームが2位となりました。

最終的に、**優勝(幸田北部中C)2位(額田中A)3位(幸田北部中D)**でした。

10月11日（日）の岡崎市中学校新人戦（軟式野球の部）

運動場整備から最後の片付けまでやり抜いた額中野球部13名は、立派でした。

軟式野球の部 1回戦 惜敗 額田中 2-3 葵中



10月11日（日）、6：30に学校に来ると、M先生、T先生、額田中野球部13名（1年生8名、2年生5名）が運動場の整備をしていました。試合開始8：30に間に合うように防球ネットの移動、運動場の水取り、本部テント、椅子、机の準備をしました。野球部の保護者の方も運動場整備にご協力いただきありがとうございました。私は7：30に新人戦の幸田北部中学校弓道場に出かけました。

弓道の大会後、13：00に学校に戻り、野球部の生徒に大会の様子を聞きました。「1回裏に1点先攻されたが、2回に2点取り逆転。**6回表まで2-1でリードしていたが、6回裏に2点取られ、額田中2-3葵中で逆転負け**」と教えてくれました。会場係として学校に残って見えたH教頭先生が「最後の詰めの大切さに気づかされる試合でした」と教えてくれました。

額田中での3試合目が終わった後、野球部は最後まで後片付けをしてくれました。会場校としての責任を果たした野球部みなさんに感謝しています。